

① 地域と共同する大学づくりシンポジウム～地域と大学の更なる協働にむけて～（5月10日・金）

文部科学省では、地域と協同する大学づくりを目指し、平成23年度から全国18大学とともに熟議を開催しています。本学でも、昨年度開催された「全国生涯学習ネットワークフォーラム2012」において、学びを通じた絆づくりと活力あるコミュニティ形成～一人一人にできること～をテーマに熟議を行いました。そして、これらの取り組みの集大成として5月10日（金）に「地域と協同する大学づくりシンポジウム」が開催され、全国の各大学における成果を報告・共有するとともに、大学と地域の更なる協働の在り方を議論し、本学はパネル展示を実施しました。



② 第8・9回被災地視察研修（5月11日・土、26日・日）

第8・9回は、南三陸町防災対策庁舎～戸倉小学校～石巻市立大川小学校を視察しました。参加者は、ボランティア協力員を中心に職員も含め70名。戸倉小学校の麻生川敦前校長先生の話聞きながら、実際に避難したルートを歩きました。また、ダンプカーの往来が激しい大川小学校を視察した学生からは、震災を風化させてはいけない、被害の程度の差こそあれ、震災の経験者としてできることは、震災直後よりも増えている、などの感想がありました。



③ 第3回ボランティア協力員運営定例会（5月13日・月）

ボランティア協力員24名が出席し、第3回運営定例会が開かれました。ボランティア協力員の目的、活動内容案、年間計画案、係分担、担当班分けなどを検討、1年生の代表が赤間仁美さんに決めました。（2年生の代表は渡辺涼子さんです）

④ 教員補助事業 運動会開催補助 石巻支援学校・荒浜小学校（5月25日・土）

創立30周年記念・石巻支援学校と仙台市立荒浜小学校の運動会開催補助のボランティアを派遣しました。朝の準備、終わってからの後片付け、そして演技中の運営と頑張ってくれた学生に先生方や地域の方々から、あたたかい感謝のことばをたくさんいただきました。





## ⑤ グリーンウェーブ活動に参加（5月27日・月）

教育復興支援センター棟が完成したのを記念して、国連の生物多様性条約事務局が、5月22日の「国際生物多様性の日」に、世界各地の青少年の手で、それぞれの学校の敷地などに植樹を行おう、と呼びかけているグリーンウェーブ活動に参加し、四季咲きバラ4本（赤・白・黄色・ピンク）を植樹しました。



## ⑥ 第4回復興カフェ（5月29日・水）

気仙沼出身の本学学部生・菊田真由さんに、震災体験や、その後の2年間を通して考えていた課題、「ボランティアに行きたいけど、何が出来るかわからない」という宮教大生へのメッセージなどについてお話しいただきました。今回も気仙沼事務所とTV会議システムを活用しましたが、当日は菊田真由さんのお母様が気仙沼事務所にて、真由さんの発表をご覧になっていました。



## ⑦ 第1回ボランティア新聞を作ろう講習会（5月29日・水）

ボランティアを行っている学生、いまからやりたい学生などを対象に、河北新報社の方々から、ボランティア新聞作成を通して、学級新聞や卒論に役立つノウハウを伝えていただきました。次回は6月26日（水）。



### 《今後の主な予定》

※第5回復興カフェ（6/10・月）

※第10回&11回被災地視察研修会（6/15・土 6/16・日）

※センター竣工式・シンポジウム（6/29・土）